

当金庫は地域と運命共同体である協同組織金融機関として、地域密着型金融の取組みを自主的かつ積極的に継続・実践しております。

平成 22 年度は、欧州財政危機や夏場からの急激な円高により、景気は足踏み状態でしたが、危機的状況は回避し、低い水準ではありますが緩やかな回復基調にありました。

しかし、東日本大震災の影響により、わが国全体に広がる消費・投資マインドの低下から景気に先行き不透明感、不安感が残りました。

このような状況の中で、平成 23 年 3 月 31 日には「中小企業金融円滑化法」の適用期限を 1 年間延長する法案が成立しました。金融機関が経営相談や事業再生等のコンサルティング機能を積極的に発揮することが益々期待されている中で、当金庫は金融円滑化や経営改善支援への取組み強化、お客様のニーズに応えた取組みを展開してきました。

当金庫は「地域社会の発展に寄与」することを経営理念とし、創立以来積み上げてきたノウハウを最大限に活用し、地域の持続的発展に貢献してまいります。

平成 23 年度は以下の項目に重点を置き、地域経済の再生・活性化に、より一層貢献していく所存です。

1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

1-1. ライフステージ等に応じた取引先企業の支援

(1) 創業・新事業開拓を目指す企業への支援

- 産学公連携による創業・新事業支援
 - ・「中信ビジネスフェア 2011」の開催により、出展者と来場者相互のビジネスマッチングを展開
 - ・大学、公的機関との産学公連携をより強めたビジネスフェアを企画

(2) 成長段階における更なる飛躍が見込まれる企業への支援

- ビジネスマッチングを活用した支援
 - ・行政や中小企業支援機関が実施する中小企業活性化の取組みに参加し、取引先の販路開拓、技術開発を支援
 - ・行政や中小企業支援機関と密接に連携し、その支援施策に積極的に関与
 - ・「中信学生デザインコンテスト」を開催し、デザインによる中小企業の活性化やビジネスマッチングに寄与

(3) 経営改善が必要な企業への支援

- 経営改善支援への積極的取組み
 - ・審査部事業支援課スタッフが営業店と連携を図りながら、取引先企業の経営改善計画策定から以後のモニタリングを通じて助言・指導を継続して行い、取引先の経営改善に向けた自助努力を支援
- 中小企業再生支援融資制度の活用
 - ・信用保証協会と連携を図りながら、府・市の制度融資「中小企業再生支援融資制度」を活用し、経営改善に取り組む取引先を資金面で支援
- 金融円滑化への積極的な取組み
 - ・コンサルティング機能を発揮し、中小零細企業に対する金融円滑化を図るとともに、震災の影響を受けた企業に対して、行政の制度融資を積極的に活用して、地域経済の安定化を推進

(4) 事業再生や業種転換が必要な企業への支援

- 中小企業再生支援協議会と連携した取組み
 - ・中小企業再生支援協議会との連携による経営改善支援
- 外部専門家、コンサルタントの活用
 - ・外部コンサルタントを活用した経営改善支援
- 各種ファンドや事業再生スキームの活用
 - ・事業再生ファンドや整理回収機構・企業再生支援機構等の再生スキーム、DDS等の再生手法を活用した経営改善支援

(5) 事業承継が必要な企業への支援

- 中小企業の事業承継問題の解決手法
 - ・取引先から事業承継や後継者問題を抱える企業を抽出し、対象企業の問題意識を醸成するようなアプローチで支援

1-2. コンサルティング機能の強化

- コンサルタント態勢の強化
 - ・「中小企業診断士」有資格職員による経営相談コーナーを継続設置
- 目利き能力、コンサルティング能力の向上
 - ・中小企業大学校への職員の派遣などにより中小企業診断士の資格取得者を養成
 - ・目利き能力・コンサルティング能力向上に向けた研修の実施や、外部セミナー等への職員の派遣
 - ・企業の定量情報や定性情報の分析力を高める研修、勉強会を職員に対して実施

2. 地域の面的再生への積極的な参画

(1) 地域への適切なコミットメント

- 地域を担う若い世代への金融知識の普及
 - ・「京都市スチューデントシティ・ファイナンスパーク」への模擬店舗を継続出店
 - ・小中学生に対し、お金の大切さや金融のしくみなど金融知識の普及のため、職員による出前講座「金融にかかわる話」の講演を実施
 - ・京都の大学生を中心としたインターンシップを受け入れ、信用金庫業務の正しい理解を図る
- 「環境経営」への積極的な取組みにおけるCSR活動
 - ・環境に配慮した商品・サービスの提供および環境配慮型店舗・ATMの設置による地域貢献
 - ・環境マネジメントシステムの運用により、PDCAサイクルに従った計画的な環境活動の実施
 - ・エネルギー使用量の低減に向けて、金庫全体で省エネルギー活動を推進

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信

(1) 地域の活性化につながる多様なサービスの提供

- 地域経済への多様な情報提供
 - ・中信経済講演会を開催し、企業経営者などを対象に景気動向、経済問題など、経営に直結する諸問題をタイムリーに解説し、地域活性化のヒントになる情報を提供
 - ・事業推進、経営改善の支援を目的として、中信サクセスセミナーなど、より実態的な内容の経営改善に関わるセミナーを開催
 - ・地元企業への聞き取りによる実態的な景気動向を調査・分析した上で、企業へ還元することによって、経営上の問題点や、事業のヒントになる情報を提供
 - ・高齢者の年金や相続問題に関する相談業務を実施

(2) 地域密着型金融の取組みの発信

- ホームページやディスクロージャーを活用した情報提供
 - ・経営改善への取組み状況や事例を積極的に情報発信